レゴ®・クリエイター

キミ自身のレゴ・ワールドを創ってその世界を探検してみよう!

レゴ・クリエイター ガイド

EIDOS
INTERACTIVE

もくじ

1 ゲームを始める前に
3 インストール方法
3 魔法使い
8 建物の説明
8 WWW
8 やめる
9 キャラクター
10 乗り物
12 視点
13 アクションブロック
14 ちょうつがい
15 時間の決め方
15 ワールドとモデルのセーブ&ロード
16 サウンド
17 設定変更
17 キーボードのショートカット
18 アクションブロックリスト

ゲームを始める前に

ここでは、LEGO Creatorの必要環境や注意点を紹介しています。
ゲームを始める前に必ずお読みください。

必要環境

対応OS	：Windows®ME / 98 / 95
CPU	：MMXPentium 166MHz
メモリ	：32MB
ハードディスク容量	：200MB
CD-ROMドライブ	：6倍速
グラフィックカード	：DirectX6.1に対応したビデオカード（V-RAM2MB以上）
サウンドカード	：DirectX6.1に対応したサウンドカード
その他	：キーボード、マウス、DirectX6.1

推奨環境

OS	：Windows®98
CPU	：MMXPentium 233MHz以上
メモリ	：64MB以上
ハードディスク容量	：300MB以上
CD-ROMドライブ	：8倍速以上
グラフィックカード	：DirectX6.1に対応したビデオカード（V-RAM8MB以上）
サウンドカード	：DirectX6.1に対応したサウンドカード

◆ ご使用の機器がDirectX6.1に対応しているかを必ずご確認下さい。DirectX6.1の対応状況がご不明の場合には、ご使用の機器の各ハードウェアメーカーにお問い合わせください。

◆ 本製品は、Windows NT、圧縮されたハードディスク、Windowsエミュレータでは動作いたしませんのであらかじめご了承ください。

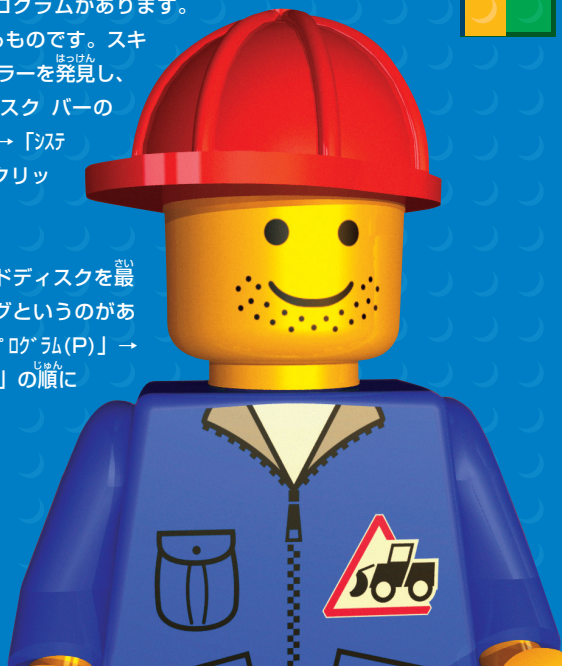
◆ ご使用の機器にDirectX6.1対応のドライバが導入されていない場合には、本製品の動作を保証できません。

◆ お客様がご使用のコンピュータ、周辺機器の導入や設定、およびドライバの変更につきましては、弊社での責任は一切負いかねます。
各ハードウェア製品の設定、変更につきましては、各ハードウェアメーカーにお問い合わせください。

◆ 本製品は、WindowsME/98/95専用のソフトですが、お客様のご使用ハードウェアとソフトウェアの相性などにより正常に動作しないことがございます。あらかじめご了承ください。

インストールに関する注意

ゲームのインストールを確実なものにするためにハードディスクとファイルシステムが最適な状態であるか調べる必要があります。WindowsME/98/95 には、エラーを直してハードディスクを最適化する2つのプログラムがあります。
1つめは、スキャンディスクと呼ばれるものです。スキャンディスクは、ハードディスク上のエラーを発見し、自動的に修正、修復してくれます。タスク バーの「ｽﾀｰﾄ」→「ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ(P)」→「ｱｸｾｻﾘ」→「ｼｽﾃﾑﾂｰﾙ」→「スキャンディスク」の順にクリックすると実行できます。

スキャンディスクが終了した後、ハードディスクを最適化するもう1つの手段としてデフラグというのがあります。タスク バーの「ｽﾀｰﾄ」→「ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ(P)」→「ｱｸｾｻﾘ」→「ｼｽﾃﾑ ﾂｰﾙ」→「デフラグ」の順にクリックすると実行できます。

インストール方法

LEGO CreatorのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れると、画面中央にセットアッププログラムが表示されます。画面の指示にしたがって、進んでください。ゲームが正常にインストールされましたら、ご使用のコンピュータを再起動することをお勧めします。ゲームを始めるにはタスク バーの「ｽﾀｰﾄ」→「ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ(P)」→「Eidos」→「LEGO CREATOR」→「LEGO CREATORの開始」の手順で始めることができます。

CD-ROMをCD-ROMドライブに入れたにもかかわらず、セットアッププログラムが起動しない場合は、マイコンピュータを開き、CD-ROMドライブをマウスで1度右クリックします。「開く」を左クリックして「Creator」のフォルダを開き「Setup.exe」ファイルをダブルクリックするとインストールが行なえます。後は画面の指示に従って、進んでください。

LEGO Creatorをアンインストールする場合は、タスク バーの「ｽﾀｰﾄ」→「ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ(P)」→「Eidos」→「LEGO CREATOR」→「LEGO CREATORのアンインストール」を選択後、画面の指示に従ってください。又は、マイコンピュータのコントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」を選択してください。「LEGO Creator」を選択した後、「追加と削除」ボタンを押してください。その後は、画面の指示に従ってください。

魔法使い

ボクはレゴの魔法使いだよ！
こまったときにボクがていねいに教えてあげるよ。よ〜く聞いてね。
このようなボクの絵を見つけたらクリックしてごらん。
いろいろ教えてあげるよ。

動き回り方、建て方、モデルなどいろいろ教えてあげるからね。

このマニュアルにはこのようなボクの絵がたびたび出てくるよ。注意して見ていってね。

レゴ・クリエイターをはじめるにはタスク バーの「ｽﾀｰﾄ」→「ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ(P)」→「Eidos」→「LEGO CREATOR」→「LEGO CREATORの開始」とクリックしよう。
そうするとゲームをはじめることができるからね。

用語説明

アクションブロック：動かすことができるブロックだよ。
ウェブサイト：インターネットを使って見ることができるホームページだよ。
カーソル：画面内のうごかせる矢印だよ。
クリック：マウスのボタンを押すことだよ。
視点：レゴワールドを見ている位置だよ。
セーブ：つくったゲームをとっておくことができるよ。
ディスプレイ：コンピュータの画面のことだよ。
ロード：前につくったゲームをはじめることができるよ。

クイックガイド

ゲームを始めるとこのような画面が現れるよ。この大きな図は3Dワールドだよ。ここで建物やモデルを作って遊ぶことができるよ。始める前に、どうやってゲームを進めるか、教えてあげるからね。

初めはボクと一緒に練習しようね。「トレーニング」を始めるには、このボタンをクリックしてね。「トレーニング1」と「トレーニング2」と書かれた画面が出てくるよ。知りたい項目をクリックしてごらん。心配しなくていいよ! ちゃんと教えてあげるからね。

ボタンの意味がわからないときは、ボクをクリックしてね。アイコンが杖にかわったら、知りたいボタンをクリックするんだ。ボクがすべて教えてあげるからね!

つくる/あそぶ

このボタンには「つくる」と「あそぶ」と書かれているよ。「つくる」はブロックやモデルを作ることで、「あそぶ」は、作った乗り物などを動かすことなんだ。まずは「あそぶ」をクリックしてごらん。どう、動いたかな? それでは「つくる」をクリックしてみて!

たてもの

さぁ、ブロックで遊ぼう! この4つの図はクリエイターのブロックやモデルの元となるメニューだよ。まず、上の「おもちゃばこ」をクリックしてね。これですべてのブロックやモデルを使うことができるんだ。

おもちゃばこをクリックするとこの画面が出てくるよ。

図の中のボタンを押すと以下のことが作れる画面に行くからね。

スクロールバーを動かすと以下のことが遊べる画面に行くからね。

「乗り物」
「道具」
「アクションブロック」
「キャラクター」

ブロックを加える

このボタンをクリックするとブロックを選べるよ。赤いボールか、矢印で好きなブロックを選ぼう。ワールドにブロックを置くには、ブロックを左クリックして、ワールドの置きたい場所をクリックしよう。

ワールドにブロックを置くときに、ブロックはマウスの動きについて来るよ。

背景

背景を変えるにはこのボタンをクリックすればいいんだ。赤いボールか、矢印を使っていろいろ見てみよう。好きな背景を左クリックで選んでワールドを左クリックすればいいからね。

気をつけて!
背景を変えると今まで使っていたワールドを書きかえてしまうからね。前のワールドをセーブしておくことを忘れないでね。

モデルを作る

モデルを見るにはこのボタンをクリックするんだ。
左クリックで好きなモデルを選び、ワールド内をクリックすればいいんだ。

これらのモデルはワールドをつくる上でとてもだいじなんだよ!
ワールドではこれらのモデルは解体できないからね。

このボタンをクリックすると解体できるモデルを見ることができるよ。これらのモデルも他のブロックと同じように組み上げることができるからね。モデルを一度ワールドに置くと、グループのブロックで動かしたり、1つのブロックだけで動かすことができるんだ。

ブロックの選び方

このボタンを押すと、1つのブロックかグループのブロック（複数のブロック）のどちらかをワールドで持つときに選ぶことができるんだ。

ブロックの一部が赤いのがわかるかな？
この場合は一つのブロックをすでに選んでいることを表しているからね。

このボタンのようにブロックが全部赤い場合は、グループで選んでいることを表しているよ。
つながっているブロックを一度に選ぶことができるよ。

すでに選んでいるブロックやモデルは白い線でおおわれているのがわかるかな？
ほかのブロックを選ぶと白い線は消えて他のブロックに白い線がおおわれるんだ。

ブロック/モデルを動かす

ブロックやモデルをワールドに置いたら、つぎの方法で動かすことができるよ!

マウス左ボタンを押したままで前後左右に動かせるよ。

マウス右ボタンを押したままで上下に動かせるよ。

選んだブロックを動かすと影ができるよ。
この影を見てどの場所にブロックを置けるかわかるんだ。

選んだブロックを動かしているとき、ほかのブロックにあたるとぶつかった音がするからね。ブロックとブロックをくっつけることができるときも音が鳴るからね。

グループのブロックから1つ動かそうとすると、動かせることができるという意味の音が鳴るんだ。

ブロックを動かそうとするとき、つなげられない場所に置こうとすると、その場所には動かせないからね。またキーボードの矢印キーを使って動かせることもできるよ。

ワールドでの動き方

ワールドでは建物をかんたんに作るために3Dワールドの中をすばやく動くことができるんだ。

これらのコントロールパネルを使い、ワールド内を動き回ることができるよ。

このボタンの真中を左クリックしてワールドをクリックするとクリックした場所に行くことができるよ。4つの赤い矢印で、上下左右に動かすことができるんだ。

左クリックでこのボタンを押すと選んでいるブロックを中心に視点が回るんだ。右クリックで反対に視点が回るよ。

＋（プラス）ボタンをクリックすると拡大され、－（マイナス）ボタンをクリックすると縮小するよ。

このボタンをクリックするとワールド全体を見ることができるように、もとのところにもどるからね。

大きな赤いボールを左クリックしたまま上下に動かすと前後に動き、左右に動かすと左右時計回りに動かすことができるよ。右クリックしたまま、上下に動かすと視点を上下に、左右に動かすと視点を左右に動かすことができるよ。

右側の小さな赤いボールを上下に動かすと視点を上下に動かすことができるからね。

大きな赤いボールを使うと速く動くことができるよ。

これらのボタンをいろいろ試してみよう。

ブロックでできること

これらのボタンで次のようなブロックを操作できるよ!

① **かいてん**　：ブロックやモデルを回転させることができるよ。

② **こぴー**　：ブロックやモデルをコピーできるよ。

③ **もどす**　：まちがえたときにこのボタンを押すと一回前の動作にもどるよ。何回でもやり直せるからね。もっと前の作業にもどることもできるからこれは便利だよ。

④ **やりなおす**：まちがって「もどす」ボタンを押して一回前の動作にもどった場合はこのボタンを押そう。元にもどることができるからね。

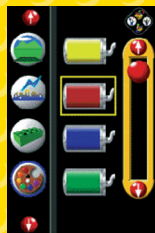
⑤ **すてる**　：選んでいるブロックやモデルをゴミばこに捨てることができるよ。ゴミばこに捨てても、おもちゃばこにはたくさんのブロックがあるから心配はいらないよ。

⑥ **すてっぷ**　：モデルがどうやって作られたか見ることができるんだ。

ブロックに色をつける

おもちゃばこの、「色」ボタンを左クリックするとペイントボックスが出てくるよ。

好きな色を選んでブロックを左クリックすると色が変わるよ。

もしブロックの色が変わらない場合は音が鳴るからね。

建物の説明

ここでは一度ワールドに置いたモデルの作り方を説明するよ。ワールド内のモデルを選んで「すてっぷ」ボタンを押すとモデルの作り方の画面がでてくるよ。ワールド内の全部の建物が消えるけど、この説明を閉じれば全部もとにもどるからね。

この操作パネルが出てくるよ! 左の矢印を１回押すと、ブロックを１つ画面上からとりのぞくよ。右の矢印をクリックするとブロックを１つもどすよ。カメラを左クリックするとそれぞれ一つ一つの作業を印刷することができるんだ。

コンピュータにプリンターがつながっている場合にのみ使うことができるよ。

WWW（World Wide Web）

インターネットに接続して、このボタンをクリックするとレゴのウェブサイトに接続するよ。レゴのホームページが見られるからね。

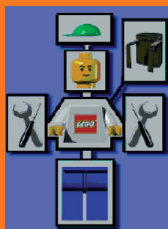
やめる

このボタンをクリックするとゲームを終わらせることができるよ。その前にモデルやワールドをセーブしておいたほうがいいよ。

キャラクター

おもちゃばこの中のこのボタンをクリックするとキャラクターを選ぶことができるよ。もちろん自分でデザインもできるよ。

キャラクターをつくる

キャラクターを選ぶと、このアクションボタンがピカピカ光り始めるよ。このボタンを左クリックするんだ! するとキャラクターを作ることができる画面が出てくるよ!

この画面の最初では頭にかぶる物、顔、体、リュックサック、足、道具にわかれているよ。ワールド内のキャラクターの部品を変えるにはこれらの部分をクリックする必要があるよ。

画面下のキャラクターの絵である「立つ」、「座る」、「歩く」を選んでキャラクターの姿勢を選ぶんだ。

キャラクターの音

「あそぶ」ボタンをクリックするとキャラクターがしゃべるんだ。おどろかないでね! キャラクターがほかのブロックにぶつかっても音が鳴るよ。また、近くでこれらを見ていても突然、音がするからね。よ〜く聞いておいてね!

音の設定をするにはつぎのボタンをクリックするんだ。

ここではキャラクターがほかのキャラクターに近づいた場合やキミが近づいた場合に音を鳴らすよう設定できるんだ。

ここではキャラクターが何かにぶつかった場合やほかのキャラクターにぶつかった場合に音を鳴らす設定ができるんだ。

ここではキャラクターの音をランダムに鳴らすよう設定できるよ。

スピーカーボタンをクリックすると選んでいる音を聞けるよ。ためしてみてごらん!

それぞれキャラクターの音は最初に設定されている「レゴ」になっているよ。

乗り物

乗り物や飛行機をワールド内で作ることや動かすことができるよ。動かすにはドライバーかパイロットが必要だよ!

すでにある乗り物と部品

このボタンをクリックするとすでにある乗り物や部品を選ぶことができるよ。

すでに作られている乗り物には、オートバイのドライバーやパイロットが乗っているよ。

すでに作られている部品にはドライバーのキャラクターが必要なんだ。乗せるには、ほかのブロックやモデルと同じやり方でするんだよ!

すでに作られている乗り物や部品はそれぞれちがったエンジン音なんだ。「あそぶ」ボタンで聞くことができるよ。

ドライバーとパイロット

モデルを運転させる、または飛ばすにはドライバーかパイロットを選んで、この「通り道」のボタンをクリックする必要があるよ。

右のボタンでキャラクターの通り道を決めるんだよ。

乗り物や飛行機が円をえがくように動くよ。

乗り物や飛行機が8の字をえがくように動くよ。

乗り物が道路上だけ走るように動くよ。キャラクターがパイロットの場合はダメだからね。

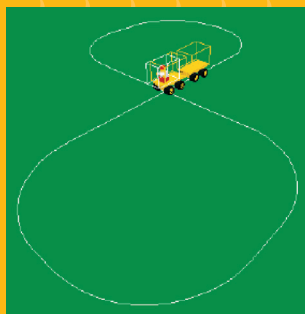
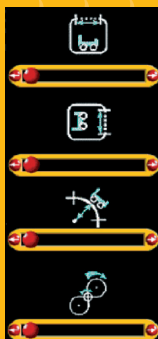
キャラクターをパイロットに設定できるよ。

キャラクターをドライバーに設定できるよ。

このボタンをクリックしてOKボタンをクリックしたあとに、上の「あそぶ」ボタンをクリックすると車は動きだすんだ。

車で走ったり飛行機で飛び回ったりするため、すでにいくつかのワールドがあるよ。ロードしてためしてみよう。

車の通り道

キャラクターを選ぶと車の通り道は地上に円形か8の字の白い線で出てくるよ。

ここでは通り道の幅などを変えることができるんだ。

通り道全体の長さを決めるよ。

通り道全体の広さを決めるよ。

カーブの大きさを決めるよ。

8の字を決めることができるよ。

乗り物が他の建物にぶつからないようにしよう。

飛行機の通り道

飛行機の通り道は車の通り道と同じく白い線で出てくるんだ。ちがうことは白い線が地上ではなく、空中にあることなんだ。

飛行機の通り道も車の通り道と同じように設定を変えることができるよ。

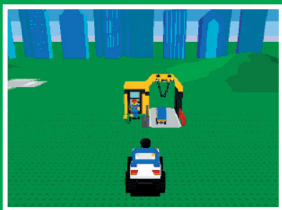
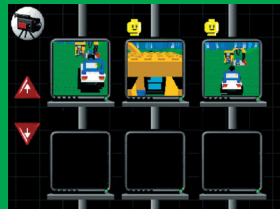
飛行機の通り道を決めると自動的に空中を飛ぶんだ。飛び回る高さを決めたら「あそぶ」ボタンを押してためしてみよう。

視点

「あそぶ」ボタンをクリックするとワールド内で見ていたいキャラクターをカメラで見ることができるんだ。カメラボタンをクリックすると、今見ることができる画面がでてくるよ!

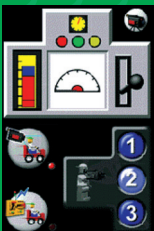
このボタンを押してみよう。

いくつかのスクリーンが出てくるよ。それぞれちがった視点になってるからね。

この中から好きなスクリーンを選んで視点を切り替えることができるよ。

5個以上のスクリーンがあるときは、赤い下矢印をクリックしよう。

スクリーンをクリックして新しい視点に切り替えてみよう。するとワールドでの視点はキャラクターの後方上からになるよ。

キャラクターの動きにそって視点も動くからね。

この画面の中のスイッチを押すといろいろなカメラアングルで見ることができるよ。

ボタン2を押してキャラクターの視点になってみよう。

キャラクターが動くと、キミの視点もついて動くからね。

ボタン3をクリックすると自動的に選んだモデルや他のキャラクターをずっと映している視点になるからね。

ボタン1を押すと最初の視点に戻るからね。

前の画面に戻りたいときはカメラボタンを押そう。「つくる」ボタンを押せば元の画面に戻ることができるからね。

ユーザーコントロール

モデルや歩いているキャラクターをキーボードの矢印キーでコントロールすることができるんだ。

このボタンをクリックすると選んでいるモデルやキャラクターをコントロールすることができるよ。

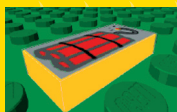
このボタンをクリックするとリモートコントロールに切り替わるよ。

視点についてくわしいことが知りたければ魔法使いのトレーニングを見てみよう。

アクションブロック

おもちゃばこのいくつかのブロックは「あそぶ」ボタンを押すとアクションをおこすよ。

このボタンをクリックすると全部のアクションブロックが現れるよ。

アクションブロックをワールドに置くと、この光るボタンが出てくるよ。クリックしてアクションブロックを選ぶんだ。

爆発ブロック

爆発ブロックはブロックやモデルを爆発させることができるんだ。おもちゃばこのアクションブロックリストの下の方で爆発ブロックを見つけることができるよ。

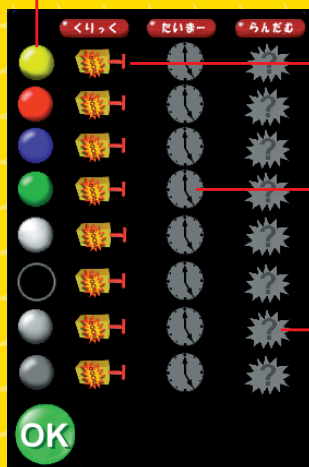
爆発ブロックも好きなだけ置くことができ、同じように8つの色をつけることもできるんだ。

爆発の大きさを変えるには、このスクロールバーを使うんだ。右に持っていくと大きな爆発になるよ。

ブロックの爆発

「あそぶ」ボタンを押した後、爆発ブロックを爆発させるいくつかの方法があるよ。もっともかんたんな方法は爆発ブロックを左クリックするだけだよ。

この爆発ボタンをクリックするとほかの方法も見ることができるよ。

これは色で爆弾を区別することができるよ!

同じ色で設定した全部の爆弾をこの爆発装置で爆発することができるよ。

タイマーボタンをクリックすると10秒後の爆発を設定できるよ。

この？マークボタンをクリックすると爆発がいつ起こるのかはお楽しみ!

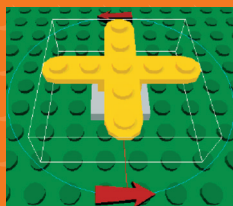
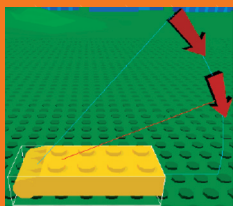
爆発ブロックをたくさん作っていっぺんに爆発させてみよう!

ふせろー!!

ちょうつがい

ちょうつがいはブロックを開いたり閉じたり、回したり、ひっくり返したり、またマウスを使って動かすことができるよ。

ちょうつがいの設定

「もち上げる」、「まわす」の2種類のちょうつがいがあるよ。

「つくる」ボタンをクリックして、ちょうつがいを設定するためにこのボタンをクリックするんだ。

このボタンを押すと、ちょうつがいの動きをいろいろ決めることができるよ。

このボタンを押すと「あそぶ」から「つくる」ボタンで行ったちょうつがいの前のポジションを思い出すよ。

このボタンを押すと「つくる」から「あそぶ」にもどったときのちょうつがいの場所をリセットするよ。

このボタンを押すと、ちょうつがいは、スクロールバーの設定にあわせて自動的に開いたり、閉じたり、回ったりするようになるよ。

スライダー設定にはつぎの項目があるよ。

スピード：ちょうつがいがどれくらいの速さで開く/動くかを決めることができるよ。

最小角度：ちょうつがいが動くことのできるもっとも小さい角度だよ。

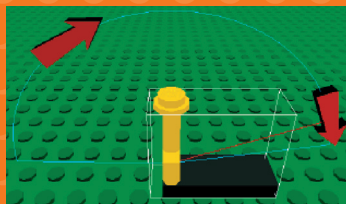
最大角度：ちょうつがいが動くことのできるもっとも大きい角度だよ。

スタートポジション：ちょうつがいがどこから動くか決めることができるよ。

もしちょうつがいが回ることができたら、スピードと回る方向を設定する3番目のボタンが出てくるよ。

このボタンをクリックして左か右にスクロールバーを動かすことで回る方向を設定することができるよ。スクロールバーを遠くにすればするほど回転が速くなるよ。

ちょうつがいについての重要事項

いつも矢印を注意しながら見て、ちょうつがいの角度を設定するんだ。

時間の決め方

レゴの町は現実の世界と同じで昼と夜があるんだ。「あそぶ」ボタンを押した後、時間ボタンをクリックして昼、夜、または君の世界と同じ時間にできるんだ。

「よる」をクリックすると日が沈んで夜になるよ。

「ひる」をクリックすると日が昇るよ。

「いま」をクリックすると使っているコンピュータの時間に設定されるよ。レゴの町では日没は午後7時で日の出は午前6時だよ。

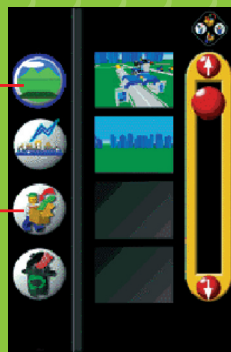
ワールドとモデルのセーブ＆ロード

ワールドのセーブ＆ロード

前に説明した4つの図を覚えているかな。クリエイターのブロックやモデルの基本図の一番下にある、キャラクターがブロックの入った箱をもっているボタンだよ。そのボタンをクリックするんだ。ここでモデルやワールドのセーブやロードができるよ。

ワールドボタンをクリックしておもちゃばこにすでにセーブされたワールドの絵をあらわすんだ。

セーブボタンを押して現在のワールドをセーブするんだ。セーブした絵がリストの最後につけ加えられるよ。

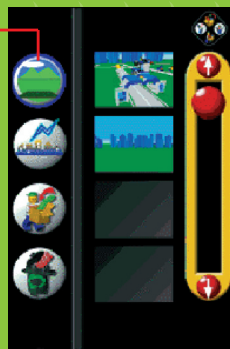
リストの絵をクリックしてワールドをロードすることができるよ。これにより現在のワールドのブロックの全部がなくなるよ。

ゲームをロードする前に今使っているゲームをセーブしないとだめだからね。忘れないでね。

モデルのセーブ＆ロード

同じような方法で自分で作ったモデルをセーブすることができるよ。
モデルボタンをクリックしておもちゃばこにすでにセーブされた絵を表示するんだ。

セーブボタンをクリックして、現在選んでいるモデルをセーブしてリストの絵に加えるんだ。

リストの絵をクリックすることによりモデルをロードすることができるよ。

モデルをセーブするときは全てのブロックを選んでおこうね。

モデル＆ワールドを消す

作ったワールドやモデルも消すことができるよ。リストのワールドやモデルをクリックしておもちゃばこのゴミばこをクリックするんだ。

レゴの魔法使い/ブロックの選び方とつなぎ方

このゲームではほかの方法でブロックを選んで組み込むことができるんだ。このことについては魔法使いのトレーニングを見てね。

サウンド

キャラクターにサウンドをつけることができるよ。

1. デスクトップ上のマイコンピュータをダブルクリックしてハードディスク内の「LEGO Media」フォルダを探します。（大抵はCドライブの「Program Files」にあります。）

2. 「LEGO Media」フォルダをダブルクリックして、「Content」の「AV」フォルダを開きます。「AV」フォルダ内には「1.WAV」から「5.WAV」というファイルがあります。

3. これらのスロットに作成したサウンドを当てはめます。

新しいサウンドをコピーする前にオリジナルサウンドをコピーしておく事をお勧めします。

設定変更

設定ボタンをクリックしてレゴ・クリエイターの調整をすることができます。

ディスプレイの調整

画面の細かい点を変えることができます。左端に持っていくとポッチが少なくなり、右はしに持っていくとポッチは多くなります。例えばワールドにたくさんのブロックがある場合は動きが遅くなるときがあります。そういうときは、この緑のボタンを左に持っていけば速くなります。

グラフィックディスプレイの変更

このボタンをクリックして画面タイプをハードウェアかソフトウェアかのスイッチ切り替えをすることができます。

スムーズな画面表示は基本的にハードウェアアクセラレーションにより表示されますが、いくつかのグラフィックカードはテクスチャーやライングラフィックスや透明度に対応していません。もしハードウェアアクセラレーションで何らかの問題があればソフトウェアモードで起動するのをお勧めします。

キーボードのショートカット

CTRL + 左マウス	：一度にたくさんのブロックを選べるよ。
CTRL + 左マウスドラッグ	：ブロックを他のブロックの上に持っていけるよ。
SHIFT + 左マウス	：ポッチを選べるよ
矢印キー	：選んだブロックの移動/キャラクターや乗り物の運転
CTRL + 矢印キー	：選んだブロックを対角線の方向に動かすことができるよ。
Page Up	：選んだブロックを上に動かせるよ。
Page Down	：選んだブロックを下に動かせるよ。
Home / F2	：視点をもとにもどすよ。
CTRL Z / F3	：一つ前の動作をもどせるよ（もどす）。
CTRL Y / F4	：一つ戻した動作をもどせるよ(やりなおす)。
Delete / F5	：選んだブロックをごみばこに捨てるよ。
Enter / F6	：選んだブロックが回転するよ。
TAB / F7	：選んだブロックの色が押すたびに変わっていくよ。
Insert / F8	：選んだブロックをこぴーするよ。
スペースバー	：すぐに乗り物とキャラクターはストップするよ。
ESC	：ドラッグを止めるよ。

アクションブロックリスト

レゴカメラ：
ワールド内に置くと視点がふえるよ。

レゴカップ：
クリックすると飲み干して、またそそがれるよ。

レゴピザ：
クリックすると食べるよ。

サイレン：
クリックするとうるさい音が…。

はしご：
クリックすると伸びるんだ。

小さいレーダー：
音を立てて回るよ。

大きいレーダー：
音を立てて回るよ。

これらの接続部分を手動/自動で動かすことができるんだ。

これらを手動/自動で回すことができるんだ。

これらは点滅ブロックだよ。おもちゃばこの「色」ボタンを使って色を変えることができるんだ。

警察のサイレンには、とうめいの青色をしたこのブロックをつかってごらん。

これらのアクションブロックはワールド内に光を灯すんだ。もちろん色を変えることもできるよ。

これらをクリックして光をセットすることを忘れてはいけないよ!

そう、これが爆発ブロックだよ!

これで爆発ブロックを発射することができるんだ!

これを付けるとドライバーやパイロットなしでモデルを動かすことができるんだ!

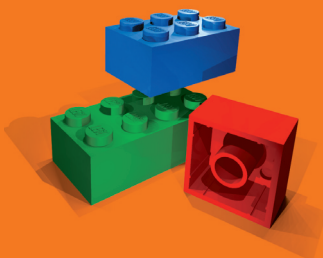
LEGO Creator Credits

Original Concept&Producer	Rob Smith
Developed by	SUPERSCAPE LTD
Project Management	Ian Meredith
President & Founder	Ian Andrew
3D Programming	Chris Andrew, Paul Butcher, Paul Grimster, Jon Grove
Interface Design	Guy Sunderland
Interface Programming	Evangelos Ginis, Ian Meredith, Jonathon Tako
3D Geometry and Design	Simon Meacock
Scenery Design	Alex Grassi, Gavin Tyte
Help and Tutorials	Huw Geddes, Geoff Smith
Sound Engineering	Gavin Tyte
Installation	Paul Butcher, Rich Hill
Testing and Quality Assurance	Paul Grimster, Tony Miller
Testing	Chris Andrew, Paul Beardow, Paul Butcher, Rick Inwood, Andy Mcnair, Simon Meaock, Rob Smith, Chris Leversuch, Gavin Tyte, Huw Geddes, Jon Grove, Geoff Smith, Andy Wilde, Darren Woodward, Scott Mackintosh, Josh Collins, Laurence Scotford, Dave Upchurch, Tom Gillo, James Lyons
Bug Design and Creation	Paul Grimster, Jon Grove, Ian Meredith, Jonathon Tako
LEGO Creator Wizard Voice	Frido Ruth
Recording Studio	The Vocal Suite
Localisation Manager	Cara McMullan
Additional sounds thanks to	Hartley Whitney Fire Station
Biker Bob	Himself
LEGO Media Linch Pin	Michelle Richmond

Additional thanks to
Laurence Scotford, Mark Livingstone, Dave Griffith, Jim Rankin,
Ann Haldane, Freda, Caroline, Stu, Rob, Thomas, Hanne
Powered by Superscape Technology
Developed by Superscape's Projects Team

Japanese Localizing Staffs

Executive Producer	Toshiyuki Nagai
Producer	Takashi Yamaguchi, Tadaaki Hasegawa
Software Engineer	Seiji Yokoyama
Quality Assurance	Takashi Iwama
Product Operations Manager	Takahiro Morita
Seles Manager	Tomoyuki Hisanaga
Marketing Director	Haruhiko Takahashi
Special Thanks	Shigeyuki Miyamoto(LEGO Japan Ltd.), Shin Tanaka, Masashi Oba, All Eidos Interactive Staff

コンストラクティブ シリーズ
constructive.

◆光過敏性てんかんに関するご注意

ゲームをプレイされるときは、必ず次のことに注意してください。
特定の光の点滅を見たり、日常的に存在する光の明滅パターンを見ることによって、てんかんの発作を起こしたり、意識を失う体質の方がいらっしゃいます。そのような方は、ゲームやアニメーション/ムービーの画面を見ることで発作が引き起こされる心配があります。こうした症状は、てんかん、またはてんかんに近い症状（発作または失神）を経験されていない方にも起こる可能性があるため、ゲームをプレイされる前に、医師の検査をお受けになることをお薦めします。また、とくに小さな子供たちだけでゲームをプレイする場合は、子供たちの様子に変化がないかどうか、周囲の大人がつねに気をつけて見ていることが大切です。プレイ中に次のような症状が現れたときは、即座にゲームを中止して、医師の診察を受けてください。めまい、目のかすみ、目または筋肉のけいれん、失神、方向感覚の喪失、身体のけいれん、ひきつけなど。

◆ゲームプレイに関する注意点

●画面に近づきすぎないようにしましょう。コントローラのケーブルがいっぱいに延びるくらいの距離まで画面から離れて座りましょう。
●小さめのコンピュータディスプレイされることをおすすめします。 ●疲れているとき、また寝不足のときはプレイしないようにしましょう。
●プレイする部屋を明るくしましょう。 ●1時間プレイしたら10分から15分の休憩をとるようにしましょう。

ユーザーサポート | プログラムがうまく動かないときは・・・　技術面でお困りなときは、弊社ユーザーサポートセンターにお尋ねください。
ユーザーサポートセンター　TEL: 052-775-8380　平日11:00～17:00（土、日および祝日は休み）

〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-10-4 越山LKビル 4F